



## 2月 ゆいぐみたよ

新年初めての登園には子どもたちから「あけましておめでとうございます」「ことしもよろしくおねがいします」と挨拶する姿が見られ、久々に会えた友達や先生に年末やお正月、お年玉の話をして盛り上がっていました。今年の冬は穏やかな日が続いたかと思うと急に寒さが来たりの日々ですが子どもたちは園庭やホールでたくさん体を動かして遊んでいます。卒園まで残りわずかとなってしまいましたが一日一日を大切に、楽しい思い出を作っていきたいと思います。



### お面制作

節分の鬼のお面を作りました。まずは鬼の顔作り。紙の上に自由に絵の具をたらし、紙を重ね合わせ、開くと予想だにしない模様になり、歓声が上がりました。顔のカラフルさが素敵です。しっかり乾かしてから第二弾のパーツづくり。目玉の丸型を型取りして切ったり鼻を立体的にした。り毛糸でもじゃもじゃの髪の毛を作り貼り付けたり。「目の形を怖そうにしよう」「牙を大きくしたい」「髪の毛は何色にしようかな」と悩み考えながら作っていました。色の配色が素敵な個性たっぷりの鬼のお面が出来上がりました。



### アルバム表紙

卒園アルバムの表紙がみんなの描いた絵になる事を伝え保育園の思い出の絵と自分の顔を描きました。「何の絵を描こうかな」「一つだけ？」といろいろ考えていました。近々行われるドッチボール大会で頭がいっぱいのようにドッチボールをしているところを描く子が多かったです。発表会の素敵な自分の姿を描いた子もたくさんいました。自分の名前も一字一字丁寧に真剣に書いていました。出来上がりが楽しみです。



### 風船割りゲーム

2月2日に行われるドッチボール大会に向けてのチームを子どもたちの大好きなくじ引きで決めました。「今までやったことないくじがいい」と聞き、風船割くじをすることにしました。お尻で風船を割るとなかからくじが出てくるというスリルのあるくじ！！全員が出席する日に行うことになり、毎日「全員来た??」と心待ちにしていました。先生がまず勢いよくお尻で割ってみると大騒ぎ。「やりたーい」と次々とお尻で割り始めました。「キャー」「怖い」と言いながらもいざやってみると勢いよく座りバンツといい音を響かせて全員が割っていました。中から出てきたくじを見て、同じチームになった子同士抱き合い「一緒だ～」と喜んでいました。大会に向けてみんな張り切っています。

